

1984-85年度

## 会 長 方 針

会長 木 曾 信 重

創立1年を経過したばかりの当クラブにとって、2年目の今年度は非常に重要な年度であると思う。ロータリーの原点である「親睦と奉仕」に一段と徹した、全員参加の手造りのクラブ運営を定着させることを目指して努力をしなければならない。

1. 出席率の向上が、当クラブの最重点課題である。あらゆるロータリー活動は出席から始まることを知ってもらう。
2. クラブ運営の簡素化には、今だ距離が若干あると思う。これは全員がクラブ運営に参加すれば自づと解決できるのではないだろうか。
3. 会員増強は前年度達成できなかった80名を一応の目途として、内容の充実に力を注ぎたい。